

ちょっと待って！
商品選びと同時に
ショップ選び

「前払いで銀行振込したが、商品が届かない」「商品は届いたが、画像と全く違う粗悪品」「ＯＭＥＣＡのウオッチと書いてあったが、どうみても偽物」などのネットショッピング詐欺が多発しています。

きっかけのほとんどが動画や写真投稿SNSに出てくる広告です。「探していた物がやっと見つかった」「価格が安い」と広告に飛びつき購入しがちですが、販売店のことをよく調べてからにしましょう。

ショッピングサイトには「特定商取引法上の表記」や「会社概要」という箇所があり、運営会社やサイト名、住所、電話番号の記載が法律上義務付けられています。記載がないのは論外で

すが、記載があっても、実在する住所か地図アプリで検索する、おかしな電話番号ではないか実際にかけてみるなど、信用できる販売店がよく確認しましょう。

ネットショッピングでは、販売店選びがとても重要です。もし、大手ネットショッピングモール内の販売店であれば、モールの審査を通過しているの

で一定の信用度はあります。しかし最近店舗数が多く、怪しい店も潜んでいます。モール内で同一商品を扱う店が複数ある場合、「一番安い店で買えばよい」と単純に判断しがちですが、返品特約や購入者のレビューの内容、発送までの日数なども判断材料に、どの店で購入するかを考えましょう。

そもそもネットショッピングは商品を手に取って選べないうえ、クーリング・オフ制度もないリスクのある取り引きだという認識を持ちましょう。

町消費生活センター

TEL 6319・1000
FAX 6319・1500